

臨床コミュニケーション実習研修2015 (上級コース)

-医療事故時のクライシスコミュニケーション専門家の育成-

会 期： 2015年9月18日(金)～20日(日) 受付開始 9月18日(金)午前9時
会 場： 東京大学本郷キャンパス (定数150名)
東京都文京区本郷7-3-1。地下鉄丸の内線本郷三丁目駅徒歩10分。
主 催： 国際医療リスクマネジメント学会

受講対象者： 国際医療リスクマネジメント学会ないし日本医療安全学会の会員、臨床リスクマネージャー、医療対話推進者、医療施設経営者、医療安全管理者、歯科安全管理者、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医科医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者。

趣旨： 本教育プログラムは、高度な医療安全活動のために必要となる、医療者と患者・遺族ないし医療従事者間の臨床コミュニケーションに関する基本となる技術習得を与えるものです。参加者は「学会認定臨床コミュニケーター資格」に関する試験を受験することができます。

(第1日目) 2015年9月18日(金) 午前10時～午後5時

東京大学工学部2号館203番教室

チーム医療における医療安全のコミュニケーション

Team STEPPS 講義 (Leadership、状況モニター) / Team STEPPS 講義・演習 (相互支援: feedback 演習、コミュニケーション: SBAR 演習) / Team STEPPS グループ演習1 / グループ演習2 (シナリオ作成) グループ発表 / グループ討論 / まとめ

(第2日目) 2015年9月19日(土) 午前10時～午後5時

東京大学医学部教育研究棟第5,6,7セミナー室

医療安全のための臨床コミュニケーションの基礎知識

ガイダンス / (臨床講義1) 医療現場における臨床コミュニケーションの重要性 / (臨床講義2) 医療安全とコミュニケーション / (臨床講義3) 臨床コミュニケーションの基礎スキル / (臨床講義4) 患者理解のための相互コミュニケーション / 質疑応答

(第3日目) 2015年9月20日(日) 午前10時～午後4時30分

東京大学医学部教育研究棟第5,6,7セミナー室

医療事故時の患者と家族の心のケアの基礎 -クライシス・コミュニケーションの基本技術

(臨床講演 5) 医療現場における怒りへの対処 ～患者の怒りの背景を知る～ /
(実習) 患者の怒りを受け止めるコミュニケーションを学ぶ / 質疑応答

参加申込締め切り: 2015年9月7日(月)

定数(150名)になり次第、締め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

医療安全臨床コミュニケーター養成研修会基本コース 2015 (基本コース) —医療安全管理教育プログラム事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部
〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102
(Tel / Fax) 03--3817-6770
(電子メール) head.office02@iarmm.org

研修会ホームページ <http://www.iarmm.org/J/CRC2015/>